



平成 26 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役 上田 満弘
(コード番号 3021 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役
コーポレートセンター長
菅谷 泰久
(電話番号 03-5730-1442)

日本初、IT機器の処分・データ消去等の業務を大幅に効率化する Webサービス「P-Bridge」提供開始のお知らせ

当社は、企業・官公庁・自治体での使用済みIT機器の回収からデータ消去等までの一連の作業を大幅に効率化する日本初のWebサービス「P-Bridge」を開発し、2014年10月1日から提供を開始することといたしましたのでお知らせいたします。

当社のIT機器引取・回収サービスは、日本有数の大企業やセキュリティ意識の高い中堅企業、官公庁・自治体・学校などの約1万社・団体様にご利用いただいております。

「P-Bridge」はこの全てのお客様に無償でご提供いたします。

また、リース物件の処分等で提携しているリース会社様へも、リース会社様とそのエンドユーザー様の業務効率向上、トレーサビリティ向上のため、無償でご提供いたします。

今後、P-Bridgeについては、ソリューション・プラットフォームとして位置づけ、様々なサービスをP-Bridge上で投入・展開していくことで、企業・官公庁等のIT関連部門の様々なニーズにお応えするとともに、当社の持続的成長の基盤として進化させていく所存であります。

記

1. 「P-Bridge」開発の背景と導入効果

企業や官公庁等において、保有するPC・タブレット・サーバー等の管理はIT資産管理ツール等によりIT化が進んでまいりましたが、一方で出口部分、すなわち使用済みIT情報機器の処分業務は、そのほとんどが手作業に委ねられているため、その手間や業務負担の大きさ、機器紛失やデータ消去漏れ等のセキュリティリスク、処分にかかるコンプライアンス等が大きな課題となっております。

今般提供を開始する「P-Bridge」は、こういったお客様の課題を解決するとともに、当社の引取回収サービスの提供価値を飛躍的に向上させるために開発・投入するものです。具体的には、処分にかかるお客様の業務をIT化し、かつ当社サービスとの間をシームレスに繋ぐ(=Bridge)ことにより、二重入力の排除、工数の大幅軽減、処分のリードタイム圧縮、トレーサビリティの強化が図られ、お客様にとって、業務負担の軽減化、よりセキ

ユアで効率的な資産処分の両立が可能となります。

2. 「P-Bridge」のサービス概要

添付のニュースリリース、またはHPをご参照ください。

HP : <http://www.prins.co.jp/>

3. 「P-Bridge」の当社戦略上の狙い

冒頭に記載のとおり、当社の引取回収・販売事業は、優良かつ非常に多数のお客様基盤を有しており、これを強みとしてさらに強化・拡大していくことが、当社の持続的成長のための重要成功要因の一つとなります。

これを背景に、短期的には、当社の引取回収サービスの提供価値を飛躍的に高め、お客様との関係強化、お客様基盤のさらなる拡大を狙いとしております。

また、中期的には、リサーチ結果の情報提供、ユーザー間の情報交換や交流の他、様々なサービスとの組み合わせや新たなサービスを投入するための「ソリューション・プラットフォーム」として位置づけ、さらに進化させていきたいと考えております。

4. 業績への影響

今回リリースする範囲のサービスは無償であり、今期業績への影響は見込んでおりません。しかしながら、前述のとおり、当社の中期的な成長基盤として重要であると想定しており、中期的な業績への貢献は少なからずあるものと考えております。

5. 当サービスおよび戦略等に関するお問い合わせ先

株式会社パンフィックネット 経営企画室、SI推進部

担当：大江・日向・小野

TEL : 03-5730-1442

Email : ir@prins.co.jp

HP : <http://www.prins.co.jp/>

以上

各位

NEWS RELEASE

平成 26 年 9 月 17 日

株式会社パシフィックネット【東証マザーズ：証券コード 3021】

日本初！

**パソコン・モバイル・サーバ等の処分業務を効率化！
排出時のセキュリティ強化、適切な資産除却も実現！**

**企業・官公庁様でのIT機器処分・データ消去等の一連の業務を
Web化した唯一のサービス「P-Bridge」を無償提供**

パソコン・タブレット・サーバー等の IT 機器の買取・回収・再生サービスの株式会社パシフィックネット（本社：東京都港区、代表取締役：上田満弘）は、平成 26 年 10 月 1 日から、企業・官公庁様が IT 機器の廃棄・処分する際に行う煩雑な作業を大幅に効率化する Web サービス「P-Bridge」の無償提供を開始します。

パシフィックネットは、約 1 万の企業・官公庁・自治体等のユーザー様との間で、IT 機器の回収からデータ消去など一連の処分業務の受託を受けておりますが、「P-Bridge」は、当社の全ユーザー様へ無償で提供することになります。これにより、ユーザー様の業務負担のさらなる軽減、リードタイム短縮、トレーサビリティ強化を図ることができ、お客様にとってよりセキュアで効率的な資産処分が可能となります。

また、本システムは IT 資産管理ツールでトップシェアを占める LanScope Cat とのデータ連携も実現しています。これにより、PC ライフサイクル全プロセスのシームレス化も実現しています。

※LanScope Cat 開発元：エムオーテックス株式会社（大阪市淀川区、代表取締役社長：河之口達也）

※LanScope Cat のユーザー様以外でも、P-Bridge では Excel、CSV でのデータ取込で対応可能です。

これまで、事業系ユーザー様での IT 機器の処分業務は、処分リスト作成、回収手配、現物との突合や差異の解消、処分までの保管、処分の確認や処分後の機器探索に至るまでほとんどが手作業であり、非常に煩雑で手間がかかっていました。Web サービス「P-Bridge」の導入で、以下のようなメリットが期待できます。

- ① お客様と当社の間でデータ共有することでお客様は情報機器処分のリスト作成が不要となり、リストと実物件との誤差突合せ作業が容易になります。
- ② データ消去完了の報告受領までのリードタイム短縮化が図れます。
- ③ 処分履歴やデータ消去証明書の一元管理により、トレーサビリティが向上し、高度なデータ管理、セキュリティレベルのアップも実現します。

当社の買取・回収・データ消去サービスは、上場企業にフォーカスすると、そのうち約 30%で弊社のサービスを直接ご利用いただいております。リース物件やレンタル物件等による、間接的なサービスご利用まであわせると、大半の上場企業様が、当社サービスをご利用いただいていることとなります。

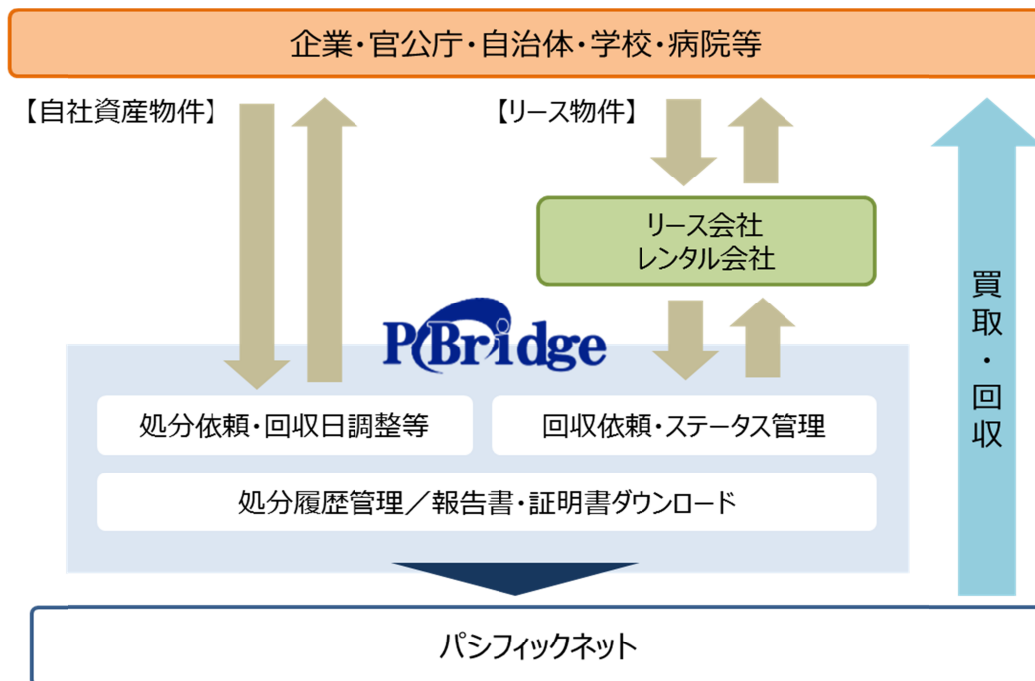
「P-Bridge」は、大企業・中堅企業、官公庁・自治体、学校や病院、リース会社様等、当社サービスをご利用いただいている約 1 万の事業系のお客様すべてに無償で提供いたします。

当社は、パソコン等の IT 機器の引取回収・再生業において、唯一の上場企業であり、シェア No1 のポジションにあります。この責任のもと、P-Bridge によりお客様の課題解決やご要望を実現するとともに、今後も継続的にバージョンアップを行い、支援機能を充実・進化させてまいります。

また、今後、P-Bridge 上において、リサーチ結果の提供、ユーザー間の情報交換や交流、新たなサービスの提供等を行い、企業や官公庁の IT 関連部署・ご担当者のための「ソリューション・プラットフォーム」として進化させていく方針です。

1. 「P-Bridge」の概要について

【機能、サービス提供イメージ】



【P-Bridge の導入効果】

- ① 処分機器リストの作成・加工の手間を削減
- ② 処分業務プロセスの情報共有が可能に
- ③ メール・電話等による伝達・確認作業が不要に（P-Bridge 内の伝達・共有機能に一元化）
- ④ 処分履歴の一元管理によるトレーサビリティ向上
- ⑤ 報告書や証明書のペーパーレスによるエビデンスの高度管理

2. サービス提供について

- ・提供開始：平成26年10月1日
- ・価格：無償（当社サービスをご利用のお客様限定となります）

3. お問い合わせ窓口

【企業・官公庁・自治体・学校・病院等、ユーザー様】

株式会社パシフィックネット アセット営業部 担当：石井・金田
TEL：03-5492-7870 Email：p-bridge.support@prins.co.jp

【パートナー様、協業・製品等に関するお問い合わせ】

株式会社パシフィックネット SI推進部 担当：日向・神原
TEL：03-5730-0972 Email：partner.support@prins.co.jp

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社パシフィックネット 経営企画室 担当：大江・小野
TEL：03-5730-1442 Email：ir@prins.co.jp HP：<http://www.prins.co.jp/>

本ニュースリリースについて、LanScope Cat 開発元のエムオーテックス株式会社様よりエンドースメントをいただいております。

エンドースメント

エムオーテックス株式会社は、株式会社パシフィックネット様による「P-Bridge」のサービス開始を歓迎します。今後ますます増加する IT 機器の処分業務において、業務を大幅に効率化できる「P-Bridge」はベストソリューションであると考えます。

データの完全消去が情報セキュリティの最終仕上げ工程と捉え、今後も弊社は、株式会社パシフィックネット様と共に、お客様の IT 資産管理をトータルに支援致します。

エムオーテックス株式会社 代表取締役社長 河之口 達也

※LanScope Cat（開発元：エムオーテックス株式会社）は、1996年の発売開始から現在までに国内導入実績約7200社、9年連続トップシェアを誇るIT資産管理・情報セキュリティ対策の製品です。IT資産管理や操作ログ管理をはじめ、ファイル配布・各種レポートやリモートコントロールなど、情報漏洩対策やIT資産管理に必要な機能をオールインワンで提供しています。

以上